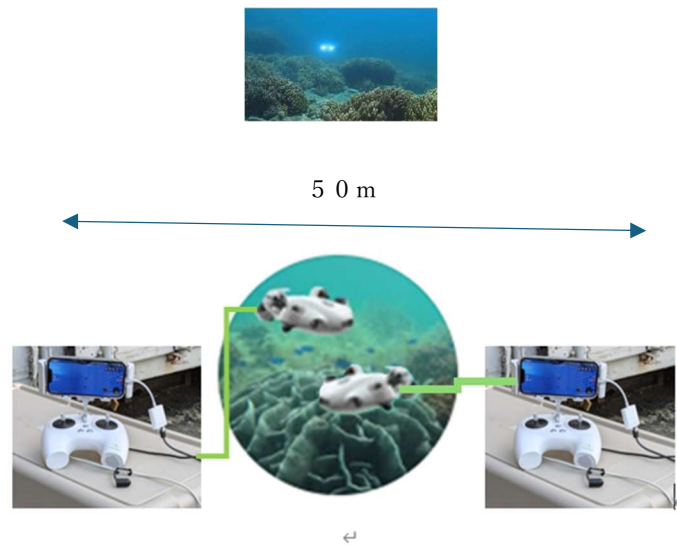


(株)カネウエの水中ドローン機器とサービス

①水中ドローン (FIFISH V_EVO : 2 台)

特徴：最大耐圧深度 100m、デザーケーブル 100m

※コントローラ間が約 50m 離れていれば、2 台同時稼働も可能です。一度に天候のいい日に 2 倍調査が進むや、調査納期が半分で済むなど利点があり、海では力を発揮します。



②オプション

- ・ ロボットアーム (最大 2 kg ほどの物体を引き上げられます)
- ・ 金属探知機

(対象物に覆被がない状況で約 5cm 下の約(1cm*5cm)のネジ金属を探知、また、フライパン
ほどならば 30 cm ほど離れた場所から探知します：弊社プール調査)

設置に、各々、20 分ほどかかります。



③VR 機能

VRゴーグルを装着し、頭を動かすと連動してドローンが動き、水中探索できます



④360°カメラ撮影

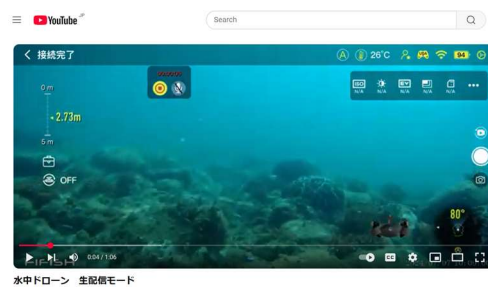
360°C角度で撮影します（VR 3D 動画）。

YouTube は 360°C動画に対応しているので VR 体験をインターネットでブロードキャストできます。



⑤ライブ配信（YouTube）

ドローンを操作する携帯が Wifi 環境にある場合のみ、水中ドローン映像をライブ動画配信できます。



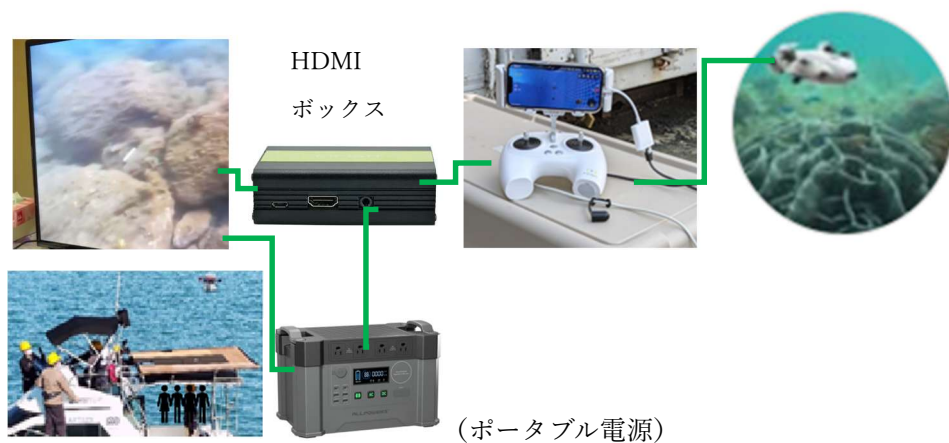
⑥HDMI 接続：A V機器接続

海中映像は、ドローン操作に使用する携帯電話とは、別のタブレットパソコン（1台ほど）でドローンモニターを同時に参照可能です（Viwerモード）。

※しかし、近くに強いWifi電波等があると無線干渉により接続が悪いことがあり、Viwerで見れないこともあります。



上記の接続が悪い時や大人数でのモニタリングする場合、有線で機器を接続し、現場で大画面モニターにて海中動画を見ることが可能です（設置に15分ほど要します）

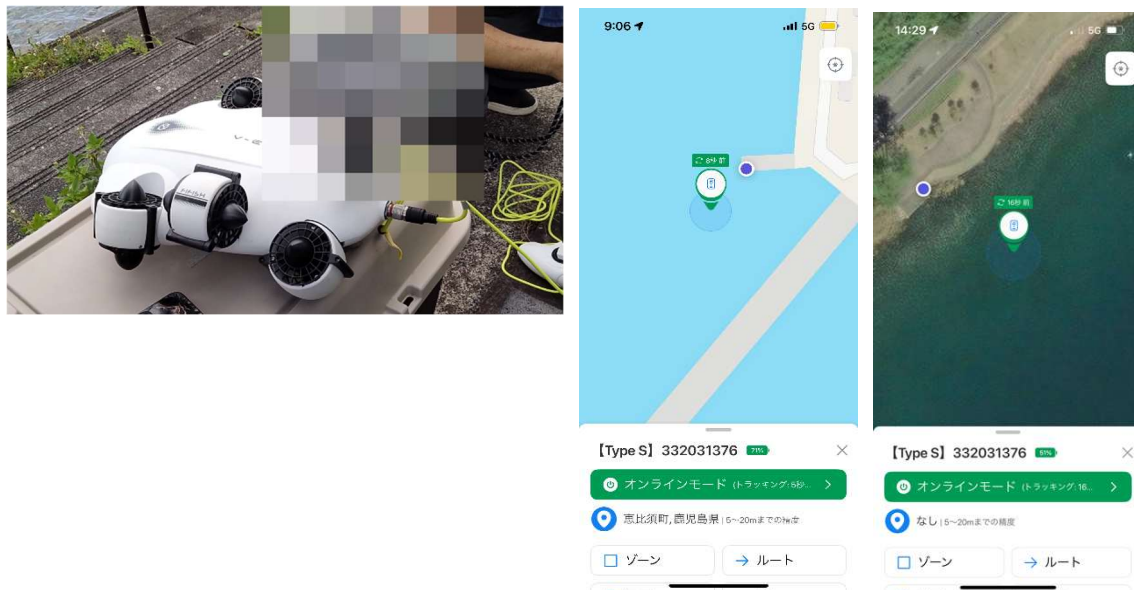


⑦カラビナフック



水中ドローンにロボットアームを装着し、併用して使用する便利な引上げ用フックです。ロープ（弊社は御用意できません。お客様でご準備ください。カラビナフックは耐荷重最大 200kg であるため、引きあげるものの重量に応じたロープをご準備ください）にカラビナフックを縛ります。水中の引きあげたい対象物にフックをひっかけ、水中ドローンを陸にあげます。そして、フックされたロープを引っ張り、海中の対象物を引きあげます。

⑧GPS サービス



TREGPS レンタル (<https://rental.tregps.com/>) を利用した GPS サービスになります。

レンタルした GPS カードを水中ドローンに搭載することで、水中ドローンの現在位置の座標を誤差およそ 8 から 12 メートル前後（公表上。弊社の実験では目測で誤差 3m 前後）で表示することができます。また、海中では電磁波が届かず、GPS が機能しないため、海中で目標物を確認した場合、その場で浮上し 1 分間ほど待機して位置情報を取得する必要があります。

潜水ケースの制限で最大潜航可能深度は 40 メートルです。海中が混乱している場合は、海上位置と海中位置で差がでる場合が想定されますが、デッドレコニング（航海用語。記録されたものから位置や速度、時間を割り出す推定方法をいう。4 点測量（弊社考案））することで、海中位置を推定することも可能です。GPS サービスを安価な価格で提供しています（最小価格で、ドローンサービス込みで 4 万 1 千円前後です。選択した基本コース、弊社からの調査場所までの距離で異なります。最小基本コースで平均 5 万円前後になるとお考えください）。お客さまの事前了承事項や事前調査も含み、かつ、制限事項もあるため、事前にご相談ください。